

貝毒プランクトン調査

調査年月	令和6年6月24日		単位：cells/mL 9:00～				
種類 ／地点番号	①		②		③		④
	北灘宗清		北灘国永		北灘牛ノ浦		北灘大日提
5m水温 (°C)	22.2		22.1		22.1		22.3
採水層	0-7m等量混合	2.0m	0-7m等量混合	0-7m等量混合	1.0m	0-7m等量混合	
珪藻類	3,000	1,320	1,000	40	140	45	
<貝毒プランクトン>							
アレキサンドリウム属	0.175	0	0.076	0.032	2	0.020	
ギムノディニウム・カテナータム	1.959	0	0.508	0.084	0	0.045	
ディノフィシス属	0.013	0	0.060	0.032	0	0.064	
<赤潮プランクトン>							
カレニア・ミキモトイ	23	15	59	22	94	3	
コクロディニウム・ポリクリコイデス	0	0	0.028	0	0	0	
シャトネラ属	0	0	1	0	0	0	
状況	<p>本日の調査では、最大1.959cells/mLのギムノディニウム・カテナータムが確認されました。岩松湾では二枚貝の毒化が確認されていますので、採取・喫食を控えるようお願いいたします。また、カレニア・ミキモトイも最大94cells/mL確認されました。今後の動向にご注意ください。</p> <p>※0～7m各層を等量混合し、1,000倍濃縮検鏡。</p> <p>【危険濃度】 アレキサンドリウム属(麻痺性貝毒) 500cells/mL ギムノディニウム・カテナータム(麻痺性貝毒) 0.1cells/mL ディノフィシス属(下痢性貝毒) 500cells/mL カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/mL コクロディニウム・ポリクリコイデス(赤潮原因種) 300cells/mL シャトネラ属(赤潮原因種) 100cells/mL</p>						

